

議一持徴トシテ八月給私算ノ券ハ事ハ了ル俸給
生活者ト労働者ト提携ノ取同義線ニ立ツタコトハナカ
ク否俸給生活者ハ防衛ヲシテ居ツタノテアル然レ今由
俸給生活者が券ハコトハ俸給生活者ノ身産階級化
ニ事案現ハレタモノデアル
今由ノ議上テ俸給生活者労働者ノ結合及ハ将来ノ
労働運動ニ至チナル關係カアルト思フ現在ノ復讐
此俸給制初人單一統ニ示バテラ又、又、外ノ長ニテテ
此初ノ年議ハ将来賃金ノ單價ニ在テ重クナル影響カ
アルノコトアル、我ハ總同盟ハ諸君ト若ク能ク最後ノ
勝利ヲ獲得セバテラ又、又、

一、収僱給生活者に徴す

我ニハ此ハ、収僱階級ノ長ク下テ、求ハ而賃金主ニ
ニ欺ル、才た我ニ自ラ主欺ルニ未タ、保シクハ病ニ其
ノ如ク形式的誇リ主制ヲ棄テ、本任ニ我々自身ノ家
活ニ直視スル時未タ、我々ノ本任は何んか、我々ハ
矢張り資本家ノ専利的操縦に過ギ、一資本家カ、子保
たマシノ形式的誇リ過ニ興ヘ、此懐柔セ、我々ハ何妙ニ
操取セ、此ノ居、た、見上我々ハ見物ハ例シ、体面と保
チカ、惨マ、ハ、生活不安に整ハ、ル、ある現狀、我々ハ一切
ノ欺瞞と虚偽と体面とを棄テ、欺瞞者労働者ト、この生
産を主張スルを時カ来た、ト、

日本電氣株式會社の日給、社会の月収額は最高七十一
円最低二十五円であつて平均約五十二円であつた、最高に